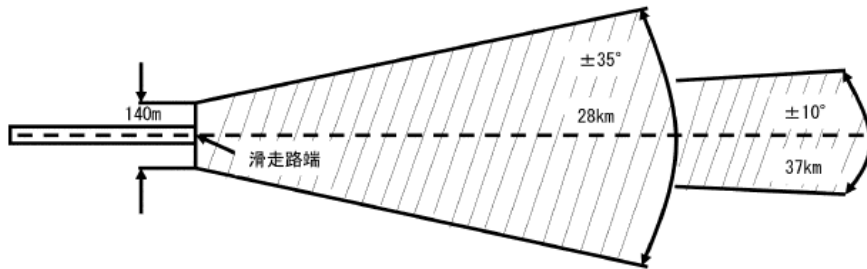
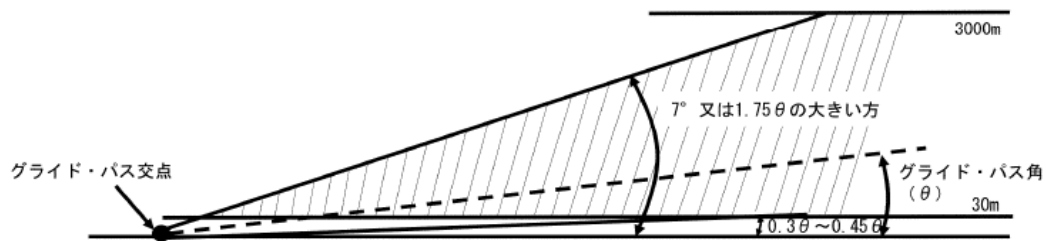


別図第十四号の二 有効範囲(第45条の12の8の2関係)

(1) 水平面



(2) 垂直面



注1 水平面及び垂直面における最小の有効範囲は、斜線部分とする。

2 有効範囲内の電界強度は、次のとおりとする。

(1) 水平偏波

最小電界強度 $215 \mu\text{V}/\text{m} (-99\text{dBW}/\text{m}^2)$

最大電界強度 $0.879\text{V}/\text{m} (-27\text{dBW}/\text{m}^2)$

(2) 楕円偏波

最小電界強度 $136 \mu\text{V}/\text{m} (-103\text{dBW}/\text{m}^2)$

最大電界強度 $0.555\text{V}/\text{m} (-31\text{dBW}/\text{m}^2)$